

■会員 Now

株式会社システムズと風力発電

— 一般システム論を実践する場として —

代表取締役社長 大村 朔平

TEL 045-227-7906 FAX 045-227-7907

はじめに

当社は、時代の抱える問題の一つである地球環境問題の解決に参加することを目指して平成9年に設立し、10年目を迎える会社です。

社名は“システムズ”と極めてシンプルですが、由来は私がライフワークにし、横浜国立大学工学部で講義してきた一般システム論（著書「一般システムの現象学—よりよく生きるために—」技報堂出版）を実践する場として会社を設立したことにあります。

一般システム論は、文系・理系全ての専門を越えて世の中をどう捉えるべきかを扱う哲学技術論です。実際風力発電を実現させるには、ご存知のように実に多様な問題を解決しなければなりません。当社のように、風力発電のフロントエンジニアリングを業としている会社は有望なサイトの探索から始めて、用地の手当て、地元の協力取り付け、基本計画の立案等多様な専門領域にまたがるさまざまな問題に取り組み、結果を出していかなければなりません。そこでは私の専門外ですなどと言ってはいただけません。そのためには一般システム論的な取り組みが不可欠です。

会社実績

当社のビジネスモデルの基本は風力発電に適した場所を探索し、風力発電所を立地及び事業可能化して、それを風力発電事業をしたい事業主に企画・開発料を頂きながら譲渡していくことにあります。

当社が発掘・調査・企画を行い、既に運転している発電所は2ヶ所（9,900と17,500kW）あります。建設中のものとしては国立公園内での本格的な風力発電所の先駆けとなった熊本県の発電所（8,500kW）があります。

さらに18年度の補助金が決まり、来春着工の発電所が2ヶ所、静岡県南伊豆町（36,000kW）と鹿児島県南さつま市（28,000kW）があります。

その他、発掘済みで抽選結果待ちの案件が、青森・秋田を中心に5ヶ所（150,000kW）あります。さらに、発掘・調査・企画中の案件が7ヶ所、出力で約250,000kWがあります。

風況精査については全国北から南までNEDOフィールドテスト事業10ヶ所、自主調査で20ヶ所の実績をもっています。

新エネルギービジョン策定業務に関しても2つの町村のサポートを行ってきましたし、システム設計も6ヶ所の実績があります。

おわりに

風力発電は、世の中で話題になっているものの、立地場所・発電電力の受け入れ等に制約が多くビジネス環境には厳しいものがあります。

微力ではありますが、10年の経験を生かし、風力発電の導入推進に少しでもお役に立てればと願っております。

風力発電事業の事業主となることに関心のある方はぜひ当社にご連絡下さい。

当社が調査・企画した青森県下北半島 大豆田風力発電所

